

もっと話してくれる！ 子どもの話の聴き方

1日5分！子どもの話を"傾聴"してみましょう

意識してほしい3つのこと

① 気持ちに着目する

子どもの行動より、その後ろにある気持ちに目を向けてみましょう。

怒っているかな？悲しいのかな？

② 言葉を繰り返す

子どもの話した気持ちをそのまま繰り返してみましょう。

イライラしたんだね



③ 開かれた質問をする

開かれた質問で、子どもの話を深めましょう。

どれからどうなったの？

避けてほしい3つのこと

① 善悪の判断をしない

先入観を捨てて、子どもの話に集中しましょう。指導が必要な場合は最後にしましょう。

それはダメだよ！

② アドバイスや指示を避ける

アドバイスしたい気持ちをぐっと堪えてみましょう。アドバイスを求められたときは、考えを伝え、さらにはどう考えたかを質問してみましょう。

こうしたらよかったのに…



③ 自分も無理をしない

穏やかな気持ちで話を聴けるように、自分が無理しないことも大切です。自分の生活や趣味の時間を確保しましょう。自分だけの相談先を持つことも効果的です。

もう疲れちゃった…

子どものこころに
こうに聞かれるよ!
を発信しているよ!

